

9/28 香川県県民公開講座

「高齢者の歯科口腔疾患における病態と自然医学」
～自然医学療法でお口と身体を改善するから健康長寿～



九州歯科大学名誉教授 柿木 保明 先生

我が国の高齢化率は約 30%となり、悪性腫瘍や高血圧、糖尿病、高脂血症、腰痛などの疾患や症状を呈する高齢者が増加している。

口腔内も同様で、複雑な症状の患者が増えています。半世紀前と比べると、口腔乾燥症、舌痛症、口内炎、顎関節症、肩こり、口腔がん、食いしばり、噛みにくい、義歯が合わない、飲み込みの障害などの病気や症状が増えています。これらの病気や症状は、口から身体に入るもので作られているといっても過言ではありません。

ヒトは、5 億年前は魚でした。その魚が自然界に適応して進化して、600 万年前にヒトになりました。健康の秘訣は自然界にあります。草で薬になるのが「薬」の語源で、英語の Drug も Dry Harb（乾燥したハーブ）が語源です。化学物質で症状は一時的に改善しますが、根本から治すわけではありません。免疫力を高める化学物質はありません。免疫力は自然の恵みで向上します。

今回は、高齢者の口腔や身体にみられる不調や症状を、自然の恵みを利用して改善する方法についてお話ししたいと思います。とくに、日常生活の場で活用できる薬効植物や野菜、漢方薬、薬膳、クリニカルマッサージなどの徒手療法、アロマオイルの芳香療法などの自然医学療法について紹介し、健康長寿を目指す方法をご紹介します。

【ご略歴】

1980 年 九州歯科大学歯学部卒業
1980 年 産業医科大学病院歯科口腔外科専修医
1981 年 国立療養所南福岡病院歯科医師（88 年同歯科医長）
2005 年 九州歯科大学教授（現老年障害者歯科学分野）
2010 年 同口腔保健学科長（初代）
2013 年 同副学長、附属病院長
2016 年 同教授
2021 年 定年退官、名誉教授

【現職】

九州歯科大学名誉教授

日本歯科東洋医学会 常任理事、指導医

日本口腔リハビリテーション学会 理事

日本老年歯科医学会 名誉会員、専門医

【資格】

歯科医師

博士(歯学)

労働衛生コンサルタント

介護支援専門員

整体セラピスト (JADP 認定)

その他

【主な著書】

歯科漢方ポケットブック (単著)、歯科漢方医学 (編著)、歯科医師・歯科衛生士ができる舌診のすすめ (編著)、唾液と口腔乾燥症 (編著)、臨床に一滴デンタルアロマセラピー (編著)、歯科衛生士教本高齢者歯科学(編著)、歯科衛生士教本障害者歯科学(編著)、老年歯科医学 (編著)、その他

【主研究テーマ】

歯科漢方医学、高齢者歯科学、障害者歯科学、口腔乾燥症、難治性口腔疾患、顎関節症、口腔ケア、整体療法、自然療法ほか